

平成30年度事業計画

平成30年3月5日

	担当者	事業概要
公益目的事業	受託事業 教育用DVD作成	大類 教育用DVDの制作：30年度は受託及び助成が得られないことから、見送りとする。 教育用DVDの制作は、国際船員労務協会から受託を受け作成していたが、30年度は受託を受けることが出来なくなった。このため、「日本主要輻輳海域の海上交通規則の解説(仮題タイトル)を作成するため、日本財団へ助成金の申請を行っていたところ、助成が得られない通知(30年2月28日)があった。 人件費 1,518千円 (次年度DVD制作の調査費)
	子供達に海と船を語る (日本船主協会との共催)	鐘ヶ江 「船長、母校へ帰る」「船長、子供達に海と船を語る」講演会を実施 内容：会員の母校又は公募により希望する小、中学校並びに高等学校へ出向き、ビデオの上映を含めた海や船についての講演を行う。 場所・回数：全国各地、8～10回程度 人件費 2,990千円 その他 2,275千円 合計 5,265千円
	子供達に海と船を語る (日本中小型造船工業会との共催)	日本中小型造船工業会が主催する小、中学生を対象とした「ものづくり体験講座」等にあわせ要請に基づき、海や船に対する関心を深めてもらうための講演会を実施。 場所・回数：年3～4回程度実施予定 旅費交通費 120千円
	実務教養講座	中田 東京・神戸でそれぞれ1回づつ講演会を開催し、その内容を叢書にして会員に配布する。 講演内容は未定 人件費 1,444千円 その他 1,199千円 合計 2,643千円
	操船シミュレーション	中田 指宿 海技大学校12回程度開催：初回受講者/VLCC&PCC(2日)+BRM(2日)=4日間コース 二回目以上受講者/選択コース(2日)+BRM(2日)=4日間コース (※選択コース/VLCCその他での投錨及び離着棧を主としたコース) 支出は上記回数の研究委託費 阪神地区：2,750,000円(操船SIM,BRM) 受講料(見込み) 阪神:4日間コース30人×190,000円=5,700,000円 海大委託費：2,750千円 人件費：4,515千円 その他：2,360千円 合計 9,625千円
	海技ゼミナール	鐘ヶ江 水先人国家試験受験者を対象に公募して実施。 海技ゼミナール実施予定日：平成31年3月上旬 人件費：235千円 その他：560千円 合計 795千円
	参考資料作成・収集	中田 鐘ヶ江 大類 船長、航海士のための国際法に関する参考書を作成し平成30年度内発刊予定。 また、これまでに作成した船長教養講座叢書等をPDF化し、誰もがみれるようホームページに掲載する。 国際法に関する参考書作成費(謝金)：700千円 国際法に関する参考書作成費(旅費交通費・会議費)：460千円 国際法に関する参考書買い取り費用：3,000千円 叢書等PDF費：400千円 事業遂行用関係図書購入等：360千円 DVD制作ダビング費：35千円 人件費：2,815千円 その他：304千円 合計 8,074千円

平成30年度事業計画

平成30年3月5日

		担当者	事業概要
公益目的事業	技術誌等の発行	増田	会報「Captain」：年6回発行(30年5月、7月、9月、11月、31年1月、3月) 会誌「船長」：31年3月発行予定 会員名簿の発行：11月1日現在の会員で発行 年1回 印刷製本費：5,000千円 人件費：4,165千円 その他：5,840千円 合計 15,005千円
	水先人試験問題解答集作成	鐘ヶ江	水先人試験問題解答集作成・正会員に配布。(年1回:2019年3月発行予定) 謝金・印刷製本・旅費等 印刷製本費 380千円 諸謝金 100千円 人件費 300千円 その他 405千円 合計 1,185千円
その他事業等	技術指導・広報活動	大類	ホームページ・ブログの維持・管理等 930千円 広告費 210千円 人件費 610千円 その他 120千円 合計 1,870千円 (広告費収入見込 430千円)
	船長・航海士懇談会	鐘ヶ江	東京・神戸でそれぞれ1回ずつ開催予定。 東京:31年1月下旬予定 神戸:30年11月予定 (実務教養講座と合わせて) 人件費 220千円 その他 423千円 合計 643千円
法人会計	国際活動	中田 (赤塚)	国際船長協会連盟における活動を通じて、また、海外関係団体との交流、連携や情報・資料の収集を通じて国際活動を推進するとともに、国際会議等に参加する。 IFSMA会費 600千円(予定)(3,600€)、旅費等 1,700千円 人件費 250千円 その他 120千円 合計 2,670千円
	国内関係団体との連携	中田	他団体等の委員会に出席する。 適切な題材があれば、見学会(2~3回)も行う。 他団体委員会出席(260回位予定)旅費交通費 2,500千円 他団体の団体賛助会費等 600千円 人件費 1,975千円 その他 290千円 合計 5,365千円 (各種委員手当等収入見込 5,000千円)
	会員の表彰・給付・相談	大類	船長表彰者に記念品 贈呈 会員他関連団体等：給付金、慶弔金 その他(旅費交通費、送料) 人件費 355千円 その他 460千円 合計 815千円